デジタルストップウオッチ

取扱説明書

取扱説明書番号 HS44･HS47 D

製造発売元　シチズン時計株式会社

このたびは、弊社デジタルストップウォッチをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、添付の保証書とあわせて、大切に保管し、わからないときは、再読してください。

保証書	
保証期間 お買上げ日より6ヶ月	年　月　日～　年　月　日
ご芳名	
ご住所	
お買上げ店	

☆保証書にご記入頂きました個人情報の取扱いについて
お客さまにご記入頂きました保証書記載の個人情報（お名前、ご住所、お電話番号）は保証期間内のサービスの目的にのみ利用させて頂きます。これらの情報は、お客さまに明示した利用目的の範囲を越えて利用することはございませんし、原則として弊社以外の第三者（修理委託先は除く）に開示または提供も致しません。

⚠警告

〔電池の取り扱いについてのご注意〕

- ○電池は幼児の手の届かない所へ保管してください。万一、電池を飲み込んだ時には直ちに医師とご相談ください。
- ○電池は火中に投げ入れないでください。破裂する恐れがあります。

電池について

●お買上げいただいた時計についている電池について
○この電池は工場出荷の時につけたもので、約5年に満たないで寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。
※電池は保証外です。保証期間内であっても交換はお客様のご負担となります。

●電池交換についてのご注意
○寿命の切れた電池をストップウオッチに入れたままにしておきますと電池からの漏液により周囲の部品が腐蝕し、故障の原因となりますので早めに交換してください。

保証規定

お買上げ商品をご使用中、正常な使用状態で自然故障が発生した場合は、下記規定により、6ヶ月間無料修理を致します。

○対象となるもの…クオーツの回路部品および外装部品。

●保証の適用除外
A．保証書の提示がない場合。
B．保証書にお買上げ店名、お買上げ年月日の記載のないもの、字句を書替えられた場合。
C．誤った使用や不注意による故障、または損傷。（高温または低温のところに置いた場合など。）
D．不適当な修理や改造による故障、または損傷。
E．火災、水害または地震など天変地異による故障、または損傷。
F．使用中に生じた外観上の変化。
乾電池、使用中に発生する外装部品などの小傷、汚れなどによる外観上の変化は対象外です。

●保証書は上記保証規定により、無償修理を保証するもので、これにより、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証とアフターサービスについて

1．保証について
正常なご使用状態で保証期間中に万一故障が生じた場合には、保証規定に従い無料修理致します。
A．修理のご依頼は原則としてお買上げ店に保証書添付の上ご持参ください。
B．修理の際、外装部品につきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、ご了承ください。
C．保証期間を過ぎたものの修理については、有償にて申し受けます。
また修理可能期間につきましては、ご使用の状態、環境などでいちじるしく異なりますが、部品保有法定期間にほぼ準じます。
D．ご贈答、ご転居によりお買上げ店での修理が受けられない場合は、下記シチズン時計株式会社 CJKJお客様相談室へ保証書を添えてご郵送またはご持参ください。その場合の諸掛りはお客様のご負担となります。

※ご郵送の場合は紛失などを防ぐため簡易書留をご利用ください。

サービス窓口：CJKJ お客様相談室

TEL.	03-6631-2775
受付時間	9:30～17:30 月～金（祝日、年末年始を除く）
メールアドレス	qqsupport@citizen.co.jp
URL	http://qq-watch.jp

製造発売元　シチズン時計株式会社 国内時計営業本部 CJKJ課

ご使用のまえに

●分解したり、改造したりしないでください。
●次のような場所では、使用しないでください。
○直射日光の当る場所、ストーブなど暖房器具や熱を出す器具や火気に近い所など、温度が+45℃以上になる所。
○冬期の屋外など、温度が0℃以下になる所。
○浴室や蒸気の出る場所など、湿気の多い所。
○ほこりの多く発生する所。
○大型スピーカーなど、強い磁気や大型モーター、ミキサー、ポンプなど振動の激しい所。

製品仕様

精　　度：平均月差±1分以内（常温5℃～35℃）
使用温度範囲：0℃～+40℃以内
使用電池：3V（CR2032）のリチウム電池×1個
電池寿命：新しい電池を入れて約5年（5時間/1日使用として）
防　　水：日常生活用強化防水（5気圧防水）

お手入れについて
○ケースなどに付着した汚れは、石けん水または中性洗剤をやわらかい布に浸してよくしぼってからふきとったあと、乾いた吸湿性のよい布でふきとってください。

●ご注意
○汚れ落としに、シンナー、ベンジン、スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。プラスチック製外装部品を溶解および色落ちさせるおそれがあります。

ストップウオッチ　HS44･HS47 ――操作の手引き――

1.各部名称および特徴

※デザインが異なっても使い方は同じです。

A.ストップウオッチ機能
・合計時間、連続時間を表示
・1/100秒～24時間まで測定可能。
B.時間表示機能
・時・分・秒、月・日・曜日を表示。
・午前/午後と12/24時間制での表示切替。
・チャイム（毎正時00分）を設定可能。
C.タイマー機能
・最大23時間59分59秒まで設定可能のカウントダウン。

2.表示切替　（詳細はそれぞれの項を参照してください）

Mボタンを押す回数で表示が切り替わります。
1回:＜アラーム表示＞ ➡3へ
2回:＜ストップウオッチ表示＞ ➡4へ
3回:カウントダウンタイマーセット ➡5へ
4回:カウントダウンタイマー表示
5回:時刻/カレンダーセット ➡6へ

Rボタンを押すと、表示が切り替わります。
＜月･日･曜日表示＞
TH 15
11 DATE

Sボタンを押すと、表示が切り替わります。
＜12時間表示＞
TH 15
7:38 28

3.チャイム／アラームセット

Mボタンを押してアラーム表示にしてください。
RボタンをRボタンを押すと、時表示が点滅します。点滅箇所が設定可能です。

＊アラームは分単位で設定できます。
＊設定時刻になると1分間アラームが鳴ります。
＊アラーム音はどのボタンを押しても止まります。

AL 11:00

アラームセットのしかた

＜通常時刻表示＞ TH 15 19:38 28
Mボタン
＜アラーム表示＞ AL 11:00
表示を切り替えます。
Rボタン
AL 11:00
点滅している所を設定します。
Sボタン
AL 7:00
Sボタンを押して希望時刻を設定。
Rボタン
AL 7:10
Rボタンを押すと 時➡分 が切り替わります。
Rボタン
AL 7:10
さらにRボタンを押すとアラーム表示に戻ります。

アラームセット解除のしかた

アラーム表示の際に Sボタンを押してください。Sボタンを押す回数によって設定が変わります。（チャイムは毎正時00分にピッ音でお知らせします。）

＜通常時刻表示＞ TH 15 19:38 28
Mボタン
＜アラーム表示＞ AL 7:10
Sボタン
AL 7:10
チャイム設定。マーク点灯。
Sボタン
AL 7:10
アラーム設定。マーク点灯。
Sボタン
Mボタンで決定（通常時刻表示に戻ります）
AL 7:10
消去。マークなし。
Sボタン
AL 7:10
アラーム/チャイム設定。マーク点灯。

4.ストップウオッチの使い方

Mボタンを押してストップウオッチ表示にしてください。

＊切り替えた時、数字が表示された場合は、RまたはSボタンを押して「0:00:00」表示にしてください。

ST 0:00 00
計測30分以内 計測30分以上
分 時間　秒 分　1/100秒 秒

計測のしかた（➡は計測時間をあらわします）

Sボタンを押すごとにストップ/スタートします。計測中にRボタンを押すと表示は止まりますが、内部では計測を続けており、スプリット計測となります。

A.通常計測
ST 0:00 00
Sスタート
ST 10 08
Sストップ
ST 0:00 00
Rリセット

ST 0:00 00
Sスタート
ST 0:10 08
Sストップ
ST 0:10 08
S再スタート
ST 0:17 70
Sストップ

B.スプリットタイム計測（途中経過時間）
ST 0:00 00
Sスタート
ST 0:10 08
R表示ストップ（スプリット計測）
ST 0:17 70
Rスプリット解除
ST 0:21 24
Sストップ

C.1着・2着のタイム計測
ST 0:00 00
Sスタート
ST 0:10 08
R1着ゴール（1着タイム表示）
ST 0:10 08
S2着ゴール
ST 0:17 70
R2着タイム表示

5.カウントダウンタイマーセット

Mボタンを押してカウントダウンタイマーセット画面にしてください。秒表示が点滅します。点滅箇所が設定可能です。

＊タイマーは最大23時間59分59秒まで設定可能です。

TS 0:03:00

カウントダウンタイマーセットのしかた

＜通常時刻表示＞ TH 15 19:38 28
Mボタン ×3
＜タイマーセット画面＞ TS 0:03:00
点滅している所を設定します。
Sボタン
TS 0:03:10
希望時間を設定します。
Rボタン
TS 0:05:10
Rボタンを押すと、時➡分➡秒と順次点滅します。Sボタンで設定してください。

Mボタン
TA 0:05 10
Mボタンでカウントダウンタイマー表示にしてください。
Sボタン
TA 0:05 09
Sボタンでスタートします。
Rボタン
TA 0:05 10
Rボタンでタイマーセットした時間に戻り、自動再スタートします。

6.時刻/カレンダーセット

Mボタンを押して時刻/カレンダーセット画面にしてください。秒表示が点滅します。点滅箇所が修正可能です。
Rボタンで点滅箇所が変わります。

TH 15 12:38 28

時刻/カレンダーセットのしかた

＜通常時刻表示＞ TH 15 12:38 28
M×5
＜時刻/カレンダーセット画面＞ TH 15 12:38 00
「秒」を設定 [Sボタンで数字が変化]
Rボタン
TH 15 10:38 00
「時」を設定 [Sボタンで数字が変化]
Rボタン
TH 15 10:55 00
「分」を設定 [Sボタンで数字が変化]
Rボタン
TH 15 4
「月」を設定 [Sボタンで数字が変化]
Rボタン
TH 1 5
「日」を設定 [Sボタンで数字が変化]
Rボタン
TH 1 5
「曜日」を設定 [Sボタンで数字が変化]
Rボタン
Mボタンで決定（通常時刻表示に戻ります）

＊時報サービス117を利用されますと正確に合わせられます。
＊「秒」から合わせてください。
＊「秒」以外はSボタンで1回進み、Sボタンで押したままで早送りになります。
＊秒修正時、Sボタンを押しますと「0～29」は切り捨てられ、「30～59」は切り上げられます。
＊時修正時、午前/午後にご注意ください。
＊カレンダーは大の月、小の月は自動判別しますが、2月は28日までしか表示しませんので、うるう年には月･日･曜日を修正してください。